

Strix 11 : 343-344 (1992)

ハシビロガモ *Anas clypeata* による小魚の捕食嶋田哲郎¹

ハシビロガモ *Anas clypeata* は、冬鳥として日本に渡来する。McAtee (1922) や黒田 (1939) によれば、本種の餌は水面の微生物や泥中の有機物および微生物であり、また、Delacour (1956) は餌の中に30%の動物質を含むと報告している。また、Cramp (ed.) (1977) によれば、本種は雑食性であるが、特にプランクトン、甲殻類、小型の軟体動物、昆虫、植物の種子などが重要であり、魚は重要な餌ではないとしている。筆者は千葉県市川市にある行徳鳥獣保護区で、ハシビロガモによる小魚の捕食を観察したので報告する。

観察は野鳥観察舎前を流れる丸浜川において、1991年10月13日の15時15分から36分まで行ない、そのあいだ、捕食行動が何回か観察された。丸浜川は川幅約20mほどで兩岸をアシ *Phragmites australis* やセイタカアワダチソウ *Solidago altissima* などにおおわれている。観察したハシビロガモは雌で、川岸から4mほど離れた川のほぼ中央部で、水面を流れる藻類のかたまりをすすり込むように採食していた。藻類のかたまりを採食しながら川岸に近づくと、採食をやめ、水面付近を泳ぐ小魚の群れの動きにあわせて、首を水面と平行にのぼしながら移動した。さらに川岸へ近づくと、激しく移動しながら首を非常にすばやく動かして1匹1匹つまむように捕まえた。捕まえた小魚を2~3回ほどかんでいるようにみえた。特に浅い所では、体長3~4cmの20匹ほどの小魚の群れが、水面をとびはねて逃げるのが観察された。ハシビロガモは小魚を追って岸近くの浅瀬をしばらく移動したあと、再び川の中央部に戻って藻類を採食し、そして再び浅瀬へ移動し、小魚を捕食することをくり返した。ハシビロガモと共にいたコサギ *Egretta garzetta* は、ハシビロガモが小魚を追って近づいたときだけハシビロガモのあとについて小魚を捕まえようとしたが、その時以外はじっとしていた。また、コガモ *Anas crecca* もいたが、コガモは藻類のかたまりのみを採食し、小魚を捕食する行動はみられなかった。なお、蓮尾嘉彪氏によれば、ハシビロガモが捕まえた小魚はカダヤシ *Gambusia affinis* であろうとのことであった。

ハシビロガモはおもに水面を泳ぎながら、くちばしから入る水をろ過して餌を得ている。そのため、きわめて小さい魚を偶然に捕まえることは考えられる。しかし、今回のように、自ら積極的に小魚を捕食した例は少ないと考えられる。筆者は行徳鳥獣保護区で1990年8月から1992年6月現在まで月1~5回で計66回、1回につき3~4時間ほどのカモ類の分布調査を行なっているが、この行動が観察されたのは今回の1例のみである。観察例は1例しかないが、プランクトンなどを常食とするハシビロガモにとって、小魚によって得られるエネルギーは無視できないものであると考えられる。この行動が種として普遍的にみられるものか、今回、観察した個体に特有なものなのか、また、どのくらいの頻度でみられるのかは不明であり、それは、今後の観察によって明らかになるだろう。

1992年10月15日受理

1. 〒274 千葉県船橋市三山2-2-1 東邦大学理学部海洋生物学研究室

引用文献

- Cramp, S. (ed.) 1977. Handbook of the Birds of Europe, the Middle East and North Africa. Birds of the Western Palearctic. Vol. 1. Oxford Univ. Press, Oxford.
- Delacour, J. 1956. The Waterfowl of the World. Vol. 1 Country Life, London.
- 黒田長礼 1939. 雁と鴨. 121pp. 修教社書院, 東京.
- McAtee, W. L. 1922. Notes on food habits of the shaveller or spoonbill duck *Spatula clypeata*. Auk 39 : 380 - 386.

Northern Shovelers *Anas clypeata* ate small fish.

Tetsuo Shimada ¹

I observed that Northern Shovelers *Anas clypeata* ate small fish. They primarily live on plankton, so it seems unusual to observe them eating small fish.

1. Lab. of Marine Biology, Dept. of Biology, Fac. of Science, Toho University, 2-2-1 Miyama, Funabashi-shi, Chiba 274.